

体育学科

中学校教諭 2種免許状（保健体育）

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する本学教職課程授業科目					
科目等	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授 業 科 目	単位数	備 考			
教科及び教科の指導法に関する科目	体育実技	それぞれ一単位以上修得すること	体づくり運動	1	※			
			器械運動	1	※			
			陸上競技	1	※			
			水泳	1	※			
			水中運動	1				
			柔道	1	※			
			ダンス	1	※			
			バスケットボール	1	※			
			バレーボール	1	※			
			ラケットスポーツ	1				
			サッカー	1				
			ソフトボール	1	※			
			キャンプ	1	1単位以上選択必修			
			雪上活動	1				
			水辺活動	1				
			門 的 事 項	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。）		スポーツ原論	②	
						トレーニング科学 I	2	※
バイオメカニクス	2	※						
スポーツ心理学 I	2	※						
スポーツコーチング論 I	2	※						
解剖生理学	②							
運動生理学	2	※						
衛生・公衆衛生学	2	※						
学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）	2	※						
安全・救急法	2	※						
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	2	保健体育科指導法	2	※				
最低修得単位数		12	計	37				
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	6	教育学概論	2	※			
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教師論（含チーム学校運営への対応）	2	※			
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		学校制度・経営論（含地域連携及び学校安全）	2	※			
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達心理学	2	※			
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論	1	※			
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論（含カリキュラム・マネジメント）	2	※			
道徳、総合的な学習の時間に関する科目	道徳の理論及び指導法	6	道徳の理論と指導法	2	※			
	総合的な学習の時間の指導法		特別活動指導法（含総合的な学習の時間の指導法）	2	※			
	特別活動の指導法							
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教育方法・技術論	2	※			
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導論（含進路指導・キャリア教育）	2	※			
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		教育相談の理論と方法（含カウンセリング）	2	※			
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習 I <事前・事後指導>	1	※			
			教育実習 II	4	※			
	教職実践演習	2	教職実践演習（中）	2	※			
最低修得単位数		19		28				
大学が独自に設定する科目（下記【注意事項】の③を参照）		4						
最低修得単位数		4						

【注意事項】

- ①本学教職課程授業科目のうち、○付数字は卒業必修単位、※は教職課程履修者の必修科目を示します。
- ②教職課程履修者は、上記授業科目の他に「日本国憲法」（2単位）、「体育学演習」（4単位）、「英語コミュニケーション」（2単位）及び「情報基礎演習」（2単位）を履修しなければなりません。
また、7日間の介護等の体験を行わなければなりません。
- ③「大学が独自に設定する科目」の不足する単位数は、「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目」及び「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」の最低修得単位の超過分にて充足することとなります。